

教務旬報

教務通信 第20号 令和5年2月16日

登校日数
184/195

在校生の皆さんへ

定期考査受査心得

在校生も、いよいよ今年度、最後の定期考査となります。自分で納得できるよう準備し、1点でも高い評点・1単位でも多くの単位が取れるようにしましょう。

- 1 考査時、入校許可証は机上に置き、監督者が確認できるようにする。
(入校許可証の無い者は受査できない。)
- 2 遅刻の場合は直接考査室へ行き、考査終了後遅刻の手続きをとること。
(15分以上の遅刻は欠課扱いとして、考査得点の8割を得点とする。)
- 3 欠席する場合は、必ず学校に連絡すること。無断欠席、正当な理由がない欠席は0点とする。
(公欠・忌引等の再考査は、結果の10割が得点となる。)
病欠(テスト前に連絡があり、学校が認めた場合)の再考査は、結果の8割が得点となる。)
- 4 正当な理由があり欠席した場合は、「再考査受験願」を提出し、再考査を受査することができる。
日程については、後日連絡する。
- 5 監督者の指示により、教科書などの荷物をロッカーもしくは教室の前後に置くこと。
(机の中や脇に、荷物を置いてはいけない。)
- 6 机間を十分空けて着席すること。
(63, 73教室での試験については、1つの机で2人着席とする。)
- 7 試験中、机の上には筆記用具(及び入校許可証)以外は置かない。
- 8 途中退出は、原則として認めない。
- 9 万一、体調が悪く受査ができない場合は、担任とよく相談すること。(緊急時を除く)
- 10 携帯電話は、電源を切り(アラーム・着信音等も鳴らないようにする)かばんの中に入れておくこと。
試験中、机の上に置いたり、ポケット等に入れたままにしてはならない。
- 11 不正行為又はそれに類する行為があった者は0点とする。それ以降の考査は受査できない。
(カンニング、私語、態度不良(監督者の指示に従わない)等)
- 12 問題用紙も回収するので、解答用紙、問題用紙双方に記名すること。
- 13 終了と同時に筆記用具を置き、番号順に速やかに後ろから解答用紙、問題用紙を回収・提出する



卒業生の皆さんへ

卒業おめでとうございます

今年度、47名の卒業が認定されました。おめでとうございます。
皆さんは、卒業を目標に3年間もしくは4年間、日々の学習を頑張ってくれました。霞城学園高等学校定時制を立派に卒業できるということは、進学、就職共に社会に出て立派に行動できる人間だという証になると思います。これからのさらなる勉学や就職、社会貢献に頑張ってくださいと思います。



<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>